



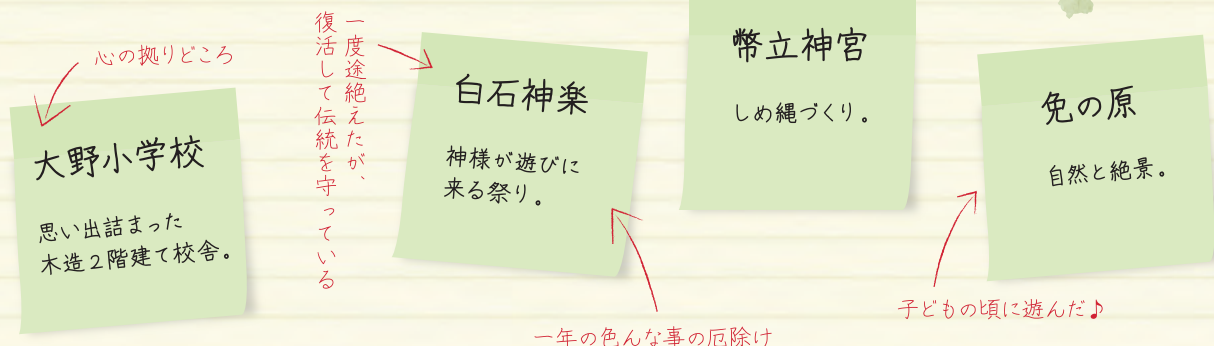
キラリと光る豊かな心 大野の和・笑・輪

大野自治振興区

427人 197世帯 12.1km²

土戸、神ノ前、白石、大野、方ヶ野、柳井原、文字ヶ崎 地区

▼大野自治振興区の「たからもの」



▼これからも大切にしたいこと

食の文化祭「大野のごっつお大集合！」

白石神楽

どんどこ

▼新たに取り組みたいこと

大野自治振興区の夏祭り

旧大野小校舎の活用

しし鍋を食おう会

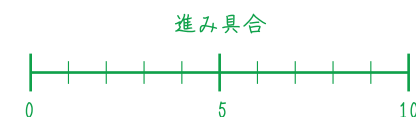
女性部での料理作り

国道沿いや耕作放棄地などの
空き地を花畑にする

▼大野自治振興区のチャレンジ！（平成26年5月現在）

1 食の文化祭の工夫と継続

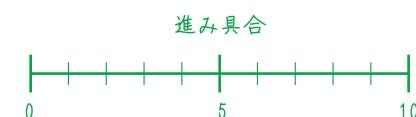
誰が 自治振興区が 区民全員（町外の人も含めて）と
いつ H26年11月頃、稲刈りの後
何を 家庭料理を持ち寄って試食会をする。特産品販売やステージイベント等を行う。
前回の反省を活かしながら楽しく続けたい。



場所は大野小学校

2 旧大野小学校の活用

誰が 自治振興区が 区民や女性部、興味のある人と
いつ 4月～6月開始
何を 女性部での料理教室（2カ月に1回、テーマを決めて）。
農産加工品作りに取り組む。



3 景観づくりの花植え

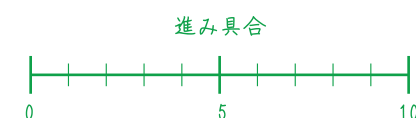
誰が 自治振興区が 老人会、子ども会、女性部と
いつ 花が咲く半年前に
何を 交流館から旧大野小学校の周辺に（植えた後あまり手がからないものを）植える。



毎年工夫を重ねる♪

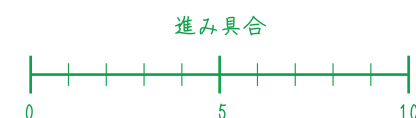
4 リサイクルバザー

誰が 出品できる人が 欲しい人と
いつ 食の文化祭までに
何を 持ち寄って必要な人が求める。代金は自治振興区の資金や食の文化祭の費用にあてる。



5 フットパス

誰が 大野のみんなが 歩きたい人と
いつ 春の桜の時、紅葉の時
何を 部落ごとにコースを作る。コース案内板を設置する。
案内できる人を募る。地域マップの作成。





立ち上がり 情熱の赤 菅尾レンジャー
菅尾であいを（出逢いと愛を）！

菅尾 自治振興区

728 人 274 世帯 18.3 km²

菅尾、塩原、塩出迫、大久保、米迫、今、八木 地区



▼菅尾自治振興区の「たからもの」

蘇陽峽

滝下。
滝下へ下る道。

自然が美しい
自然を大切にしたい

白鷹さん家
の大桜

今村の桜。

楽しい祭りで
地域が一つになれる♪

元菅尾集落
の収穫祭り

酪農、農林業で
頑張っている方、
若手後継者がいる

▼これからも大切にしたいこと

今村神楽

蘇陽峽の自然景観保全

各集落のどんどこ

菅尾集落の収穫祭り

▼新たに取り組みたいこと

大矢川をホタルが住めるきれいな川にする
（ホタルのじゅうたん復活！）

今村の大桜を活かした大交流会

菅尾校区の大運動会（夜の運動会も）

集落対抗でのレクリエーション大会

今村神楽の継承

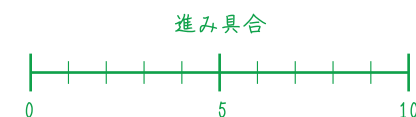
▼菅尾自治振興区のチャレンジ！（平成 26 年 5 月現在）

1 今村神楽、レクレーション大会

誰が 今区長、自治振興区が 地域住民と

いつ H27 年 10 月までに

何を 保存会を立ち上げる。今神楽（伝統芸能）世代間交流イベントを開催する。

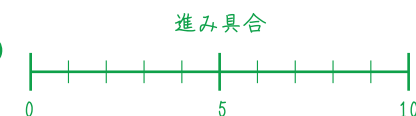


2 今滝下ウォーキング(フットパス)コースを作る →米山滝下コース(彼岸花)

誰が 菅尾体協や有志が 自治振興区や女性部、有志と

いつ H28 年 秋までに

何を コース設定、下見、ロードマップの作成。縁結び観音様へのお参りをコース内に組み込む。
竹皮包みの菅尾米おむすびと菅尾産お茶の提供。



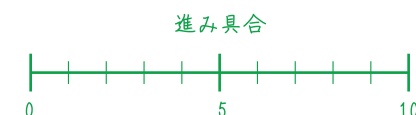
清流で交流、おむすびで縁結び！

3 校区の大運動会 収穫祭(郷土食伝承)

誰が 体協、各区長が 自治振興区、住民、子ども、高齢者部と

いつ H26 年 11 月までに

何を 体協を中心に、PTA、高齢者部など各組織協賛。新米おにぎり、郷土料理のおもてなし。
収穫物の販売。

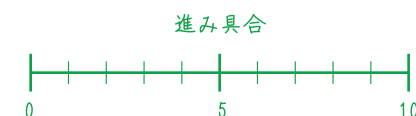


4 ホタルを育てる

誰が 女性部が 区長や PTA と

いつ H27 年夏までに

何を きれいな水づくり（各家庭で EM 発酵液を作り活用）。
人参を井出に入れる（カワニナのエサ）。夜のホタル見会を開催する。



5 菅尾シンボルマーク

誰が 有志が 自治振興区と

いつ H27 年 12 月までに

何を 神楽と滝下と地域をモチーフにしたものを作る。





「いいとりしょうや〜」お茶香る桜の里 花神の道

花上 自治振興区

135人 53世帯 4.4km²

花寺、中神働、下神働 地区

▼花上自治振興区の「たからもの」

桜がきれい
花上分校跡
花見。
思い出の場所。

遠くに根子岳が見える！

茶畑の
広がる風景

鳥越さん
山の神さん。

▼これからも大切にしたいこと

花見

どんどこや等のお祭り

地域の道づくり(草切り、側溝掃除)

▼新たに取り組みたいこと

花見で芸能大会(皿まわしの復活、太鼓)

花見の時に「ミニやまトーク」実施

地域の青年団をつくる!!

学校茶摘み体験の実施

都会の子どもたちとの体験交流
(魚釣り、茶摘み等)

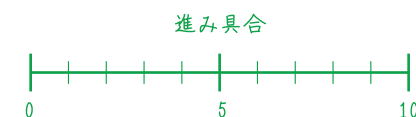
年末に門松やしめ縄をみんなで作る

▼花上自治振興区のチャレンジ! (平成26年5月現在)

1 復活!皿まわし

誰が 高齢部が 健康福祉部と
いつ 敬老会
何を 地域の祭りの時に集まって練習を行う。

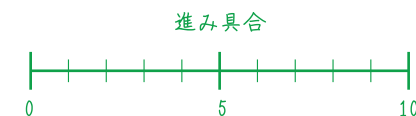
年4回+α



2 夏祭り花火大会

誰が 総務部、防災部が 体育部、児童部と
いつ お盆
何を 焼肉パーティー → 花火、キャンプファイヤー

1カ月前より準備、計画をしてチラシを配る



3 花見芸能大会

誰が 総務部が 女性部と
いつ 来年の花見
何を 地区ごとに練習を行う。



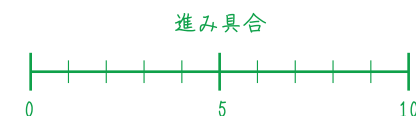
4 青壮年団をつくる!!

誰が S36年組が みんなと
いつ 今年度中
何を S36年組が中心に声かけをする。



5 地元食材で特産物を作る (どぶろく、味噌、こんにゃく、豆腐、山女魚)

誰が 女性が 全員と
いつ 来年の花見
何を 得意な人(名人)に教わって作る。





さしより手を取り舞いましょう！
神楽に集う ふるさと二瀬本

二瀬本 に せ も と 自治振興区

466 人 183 世帯 6.9 km²

柏、二瀬本 地区

▼二瀬本自治振興区の「たからもの」

仁瀬本神社

秋の例大祭。

夜渡神楽

旧二瀬本
小学校
グラウンド

牛込のつつじ

佐藤鉄典さん。

▼これからも大切にしたいこと

夜渡神楽の伝承

どんどこや、鬼火焚き

地域の各種祭り(仁瀬本神社大祭など)

▼新たに取り組みたいこと

子ども神楽

食や伝統文化の継承

味噌、豆腐、漬け物食べくらべ大会

名所の案内板設置

柏城跡の公園化(雑木を切って眺望復活)



子どもたちと
沢山の思い出

桜

手入れがされていて、きれい

▼二瀬本自治振興区のチャレンジ！(平成26年5月現在)

1 子ども神楽

誰が 神楽保存会が 小学生と
いつ 9月の秋の例大祭
何を 小学校の総合学習の授業時間を利用する。

進み具合



2 柏城跡や名勝をたどる 散歩コースの整備

誰が 自治振興区、消防団が 地域住民と
いつ できるところから(秋頃まで)
何を どこに何があるかを把握し、コースを選ぶ。
予算や役割分担の相談をし、草切りや看板作りをする。

進み具合



まず柏城跡へ行ってみるから♪

3 地域の案内板を作る

誰が 自治振興区、地域住民有志が 地域住民、小学生と
いつ 9月～今年中に
何を 地区名や旧跡など、必要な看板を役員で選定し、みんなで作成・設置に取り組む。

進み具合



4 スポーツ大会

誰が 自治振興区、体育部が 地域住民みんなと
いつ 4月の花見の時に
何を 自治振興区全体でのグラウンドゴルフ大会などを開催し、
その後そのままみんなで花見をする。

進み具合



5 盆踊り

誰が 自治振興区が 地域住民と
いつ 近い将来
何を まずは自治振興区で方法、予算、役割分担等について話し合いを行う。

進み具合





知っとるかい!? 橘 ふれあいありて心つながる 橘未来図

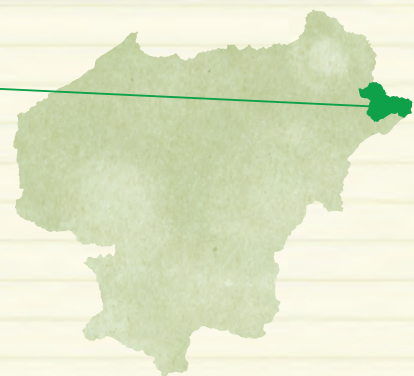
橘地区

たちばなちく

自治振興区

216人 73世帯 7.5km²

橘、下山 地区



▼橘地区自治振興区の「たからもの」

学び舎で遊んだ楽しい思い出

橘小学校跡

秋葉神社

一番高いところにある

下山神社

秋祭り。

下山入口

水が落ちているところ。

子どもの遊び場♪

子どもの頃から音を聞いているから落ち着く

▼これからも大切にしたいこと

栴山団七踊り、盆踊り

どんどこ

橘地区全体スポーツ大会など

▼新たに取り組みたいこと

もぐら打ちの復活

「鬼の目はしらかし」作り方伝承

案内板作り

地域の道路整備

昔からの手作りの技を継承
(釜焼き餅、こんにゃく、豆腐など)

▼橘地区自治振興区のチャレンジ! (平成26年5月現在)

1 案内板作り

誰が 振興区の産業委員さんを先頭に 橘地区住民と一緒に

いつ 10月上旬頃までに

何を 産業委員さんに依頼して作る。

進み具合



2 釜焼き餅作り

誰が 工藤陽子さん等と希望者が

いつ できるところから(秋頃に)

何を 工藤陽子さん宅の釜を使用して作り方を教わり、伝承していく。

進み具合



昔ながらの手作り♪

3 「鬼の目はしらかし」の作り方教室

誰が 渡辺和幸さん等と橘地区住民等が

いつ 正月前までに

何を 橘地区どんどのやの当日に作り方を習う。

進み具合





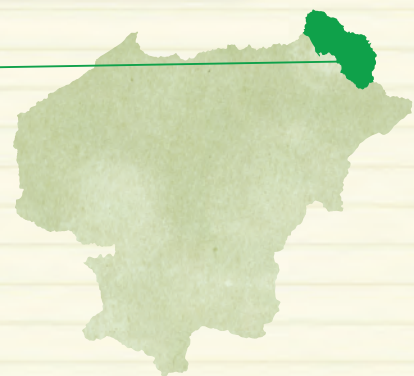
奥阿蘇の 古き良き伝統を 未来へつなごう

東竹原

ひがしたけ ばる
自治振興区

441 人 175 世帯 19.4 km²

高辻、高畑、東竹原、柳 地区



▼東竹原自治振興区の「たからもの」

水車

精米や縄ない、
豆腐ひき時に使用。

今は壊れているから、
何とかしたい

年祢神社

子どもの頃の
思い出の場所

春は田植え祭り、
秋は神楽♪

ケヤキの大木

樹齢 450 年余り
の巨木。
栗屋克範さん。

どんどこ

▼これからも大切にしたいこと

神楽の保存と継承

どんどこ

秋祭りなどの地域の祭り

▼新たに取り組みたいこと

水源様の掃除と復活

東竹原の歴史誌の編さん

早瀬橋神社の神輿等の保存

年祢神社と
早瀬神社の「みこし歌」の継承

世代を超えてのレクリエーション

地域高齢者の交通網の確保

▼東竹原自治振興区のチャレンジ! (平成 26 年 5 月現在)

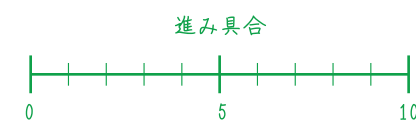
1 水源(洗い場・水汲み場)の復活

誰が 区長が 地域全員と
いつ 夏頃までに
何を 下見をしてから、人力で水源の復活に取り組む。



2 文化財の保護・整備

誰が 歴史好きや関心の高い人、自治振興区が
いつ 今年から、3～5 年後までに
何を 東竹原の歴史の本作りに取り組む。
みこし歌を伝承するために、東竹原校区民で覚える。
文化財の看板整備、資料館の展示物の整理を行う。資料は、東竹原の資料や蘇陽町史から収集



みこし歌を歌える方の歌声を
テープレコーダーに録音

進み具合

3 神楽開催の案内表示作り(道標)

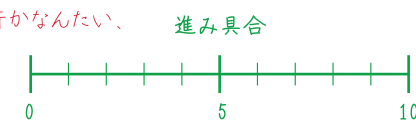
誰が 自治振興区役員、各集落住民(大字毎)が
いつ 神楽舞の時に
何を 大字毎に、ユニークな看板を作って立てる。

行け行けどんどこ、まだ先バイ、もうちょっと行かない、
この辺じゃあるがな、そこん先は右 等



4 夏祭り カラオケ大会

誰が 自治振興区、地域住民が
いつ 8 月に
何を 出店を出す。カラオケのど自慢大会をあわせて催す。



5 食の伝承

誰が 昔の食に詳しい方、自治振興区や女性部など
いつ 2 月頃(夜神楽)
何を 憩いの家でのどぶろく作り講習会の開催。世代間交流でとうきび飯作り。

原料は、みんなで栽培!

